

3 地域公共交通の現状

3-1 鉄道交通

① 廃線の経過

当地域で運行していた JR 留萌本線(留萌－深川間)は、2016(平成 28)年に北海道旅客鉄道株式会社が「当社単独では維持することが困難な線区である」と公表し、鉄道からバス路線等の持続可能な交通体系への転換を検討することとされ、沿線市町で構成する「JR 留萌本線沿線自治体会議」で協議が進められたが、2022(令和 4)年 8 月に開催された同会議において、石狩沼田-留萌間を 2023(令和 5)年 3 月末までの運行で、深川-石狩沼田間を 2026(令和 8)年 3 月末までの運行で廃止する旨、JR 北海道と沿線自治体とで合意した。

石狩沼田-留萌間の廃線に伴い、廃線後における持続可能な地域交通の確保について、沿線自治体、JR 北海道、関係交通事業者等により協議された結果、既存のバス路線である留萌旭川線に加え、2023(令和 5)年4月から、新しい代替交通としてデマンドタクシー(留萌－深川間)の運行を開始し、また、旭川市への速達性を高めるための新たな交通体系として、特急あさひかわ号(羽幌－旭川間高速バス)の運行を開始している。

表 3-1 鉄道の運行状況(2023(令和 5)年 3 月末まで)

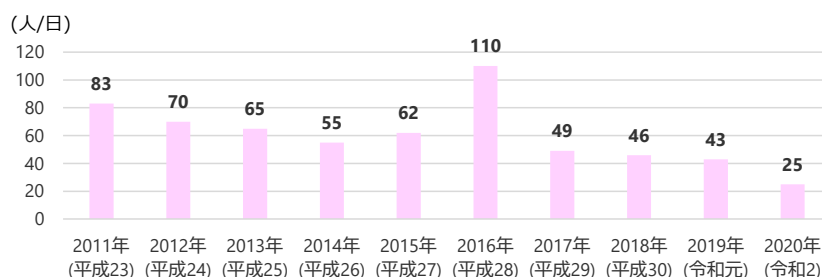
運行主体	路線名	区間		便数		所要時間
JR 北海道	留萌本線 (留萌～深川)	自	深川	上り	7 便	約 57 分
		至	留萌	下り	7 便	約 56 分



図 3-1 地域の鉄道の運行状況(2023(令和 5)年 3 月末まで)

② 留萌駅からの乗客数の推移

留萌駅からの 1 日の乗客数は 2016(平成 28)年が留萌－増毛間の廃線による影響により 110 人と多いが、2017(平成 29)年以降は 50 人を下回っている。また、2020(令和 2)年には新型コロナウイルス感染症の影響で 25 人と大幅に減少した。



資料：留萌市統計書(留萌市(2021(令和 3)年)(<https://www.e-rumoi.jp/>))をもとに作成

図 3-2 留萌駅からの乗客数の推移

3-2 バス交通

(1) 留萌地域のバスネットワーク

当地域のバスネットワークは、下図のとおりである。



北海道留萌管内地域公共交通活性化協議会 作成

図 3-3 留萌地域のバスネットワーク

(2) 高速バス

① 運行の実態

当地域の高速バスは、沿岸バス株式会社が特急はぼろ号及び特急ましけ号、北海道中央バス株式会社が高速るもい号を運行している。

また、JR 留萌本線部分廃止の代替交通として、3年間の実証運行で沿岸バス株式会社が特急あさひかわ号を運行している。

表 3-2 都市間バスの運行状況

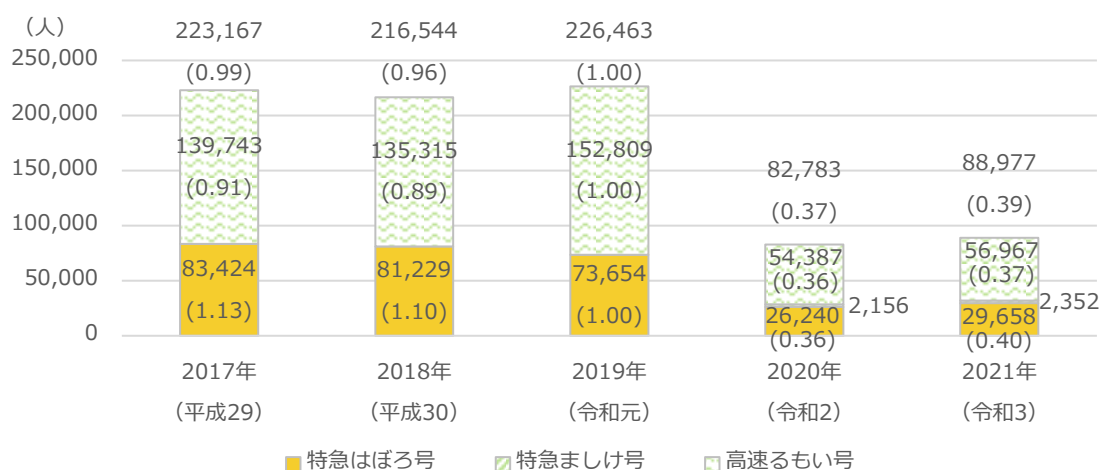
運行主体	路線名	区間	便数	所要時間	備考	
沿岸バス (株)	特急はぼろ号	自 札幌	上り 4便	約 310分		
		至 豊富	下り 4便	約 304分		
	特急ましけ号	自 札幌	上り 1便	約 177分		月・水・金のみ運行
		至 留萌	下り 1便	約 166分		
	特急あさひかわ号	自 羽幌	上り 1便	約 145分		3年間の実証運行
		至 旭川	下り 1便	約 145分		
北海道 中央バス (株)	高速るもい号 (滝川経由)	自 札幌	上り 3便	約 174分		
		至 留萌	下り 3便	約 170分		
	高速るもい号 (深川経由)	自 札幌	上り 3便	約 159分		
		至 留萌	下り 4便	約 159分		
	高速るもい号 (直行便)	自 札幌	上り 1便	約 139分		
		至 留萌	下り 0便	—		

資料：沿岸バス株式会社提供、北海道中央バス株式会社提供

② 利用者数の推移

高速バスの年間利用者数は 2019(令和元)年度までは概ね横ばいに推移していたが、2020(令和 2)年度から新型コロナウイルス感染症の影響で、特急はぼろ号及び高速るもい号は一定期間運休を行っていたため、利用者数が大幅に減少した。

特急ましけ号は、2020(令和2)年 9月 30日をもって「特急はぼろ号増毛経由便」を廃止したことに伴い、同年 10月 から運行が開始しており、年間約 2,000人超が利用している。



資料：沿岸バス株式会社提供、北海道中央バス株式会社提供

図 3-4 高速バスの利用者数の推移

(削除)

(削除)

(3) 地域間幹線系統

地域間幹線系統は、複数の市町村を結ぶ広域的・幹線的路線で、輸送量など一定の要件を満たす場合に、国及び道の協動的補助により維持しているバス路線である。

① 運行の実態

当地域では、沿岸バス株式会社が幌延留萌線及び留萌別荘線、沿岸バス株式会社と道北バス株式会社が留萌旭川線を運行しており、留萌市や羽幌町を中心とした日常生活圏を形成している当地域の住民にとって、地域中心都市や上川・宗谷地域とを結ぶ必要不可欠な広域的・幹線的なバス路線となっている。

表 3-3 地域間幹線系統の運行状況

運行主体	路線名	R3 平均 乗車密度 R3 輸送量	区間		便数 (平日)		便数 (土日)		所要時間
			自	至	上り	下り	上り	下り	
沿岸バス (株)	幌延 留萌線	密度 3.2 輸送量 23.3	自	留萌市立病院	上り	5 便	上り	3 便	約 308 分
			至	豊富駅	下り	6 便	下り	3 便	約 305 分
			自	留萌市立病院	上り	3 便	上り	2 便	約 288 分
			至	幌延深地層 研究センター前	下り	2 便	下り	2 便	約 221 分
沿岸バス (株)	留萌 別荘線	密度 4.2 輸送量 37.3	自	留萌市立病院	上り	9 便	上り	9 便	約 60 分
			至	大別荘	下り	9 便	下り	9 便	約 60 分
沿岸バス (株) 道北バス (株)	留萌 旭川線	密度 3.3 輸送量 26.0	自	留萌十字街	上り	5 便	上り	5 便	約 130 分
			至	旭川駅前	下り	5 便	下り	5 便	約 130 分

資料：沿岸バス株式会社提供

② 利用者数の推移

年間利用者数はどの路線も減少傾向となっているが、幌延留萌線と留萌別荘線は留萌旭川線に比べて減少幅が緩やかとなっている。

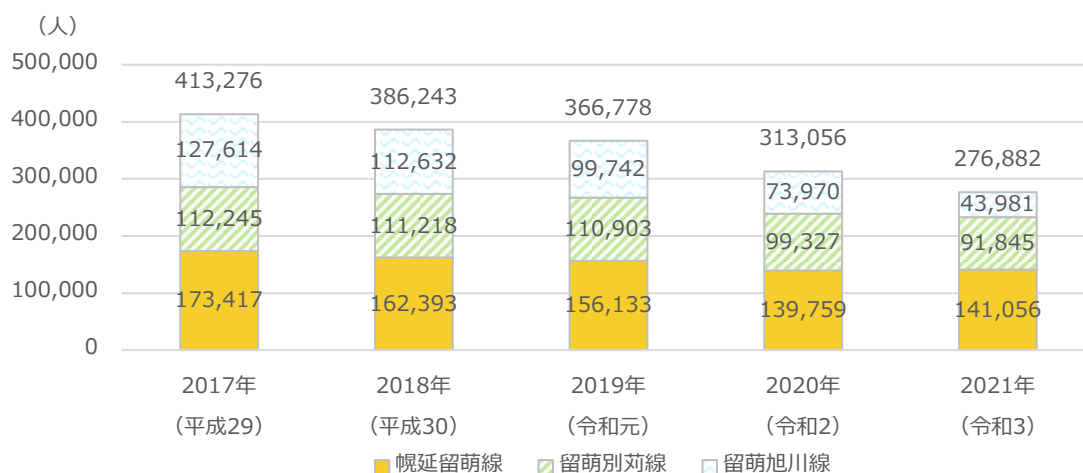
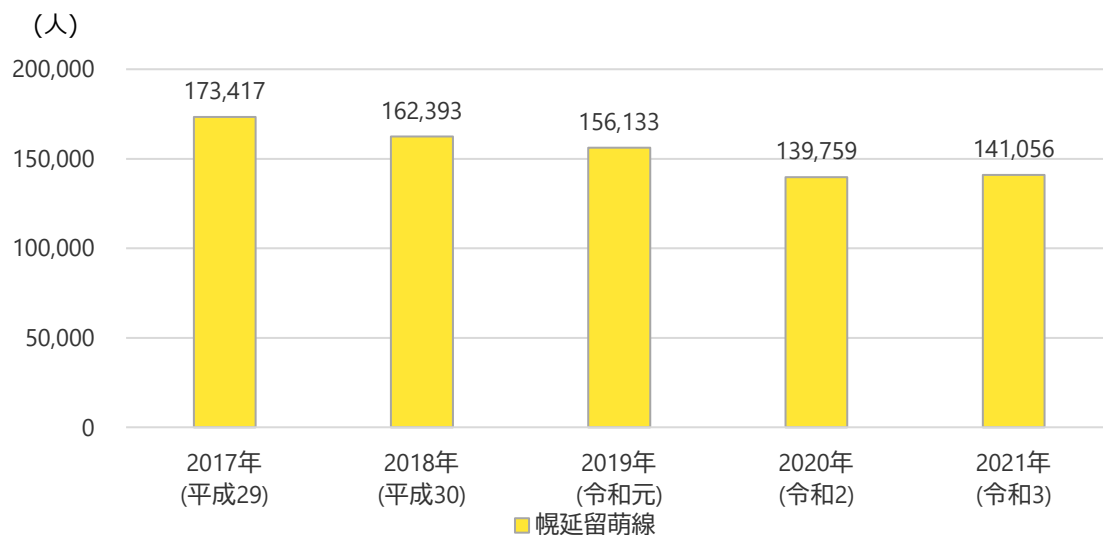


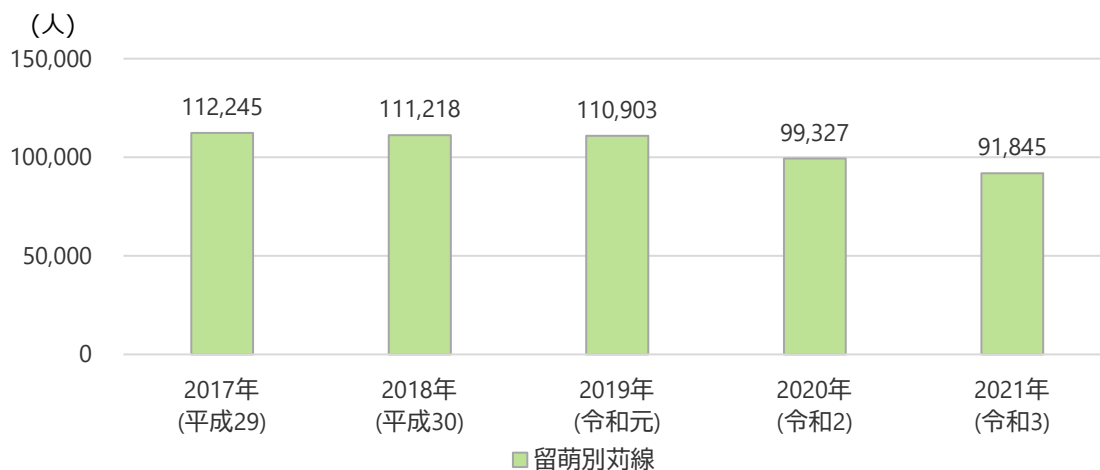
図 3-11 地域間幹線系統の利用者数の推移



2019(令和元)年度まで旧豊富線留萌を含む

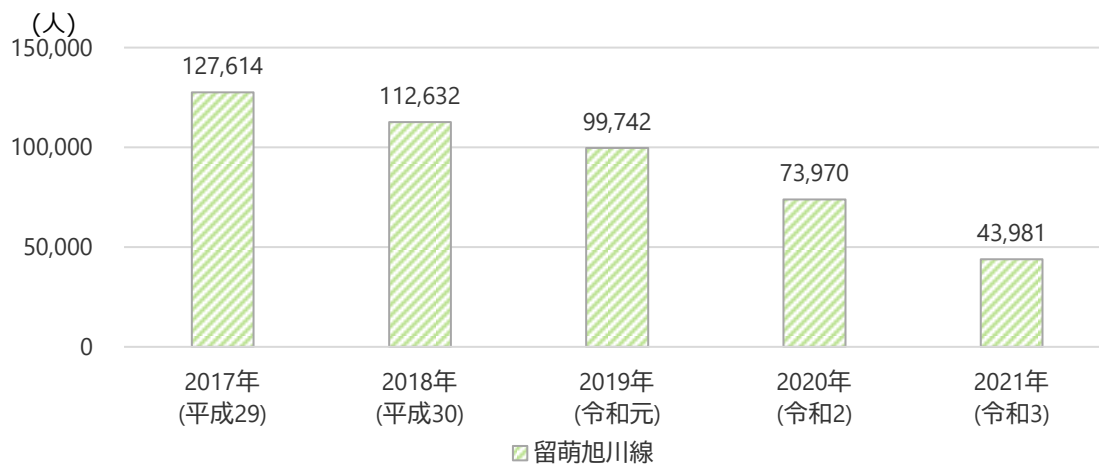
資料:沿岸バス株式会社提供

図 3-12 幌延留萌線の利用者数の推移



資料:沿岸バス株式会社提供

図 3-13 留萌別荘線の利用者数の推移



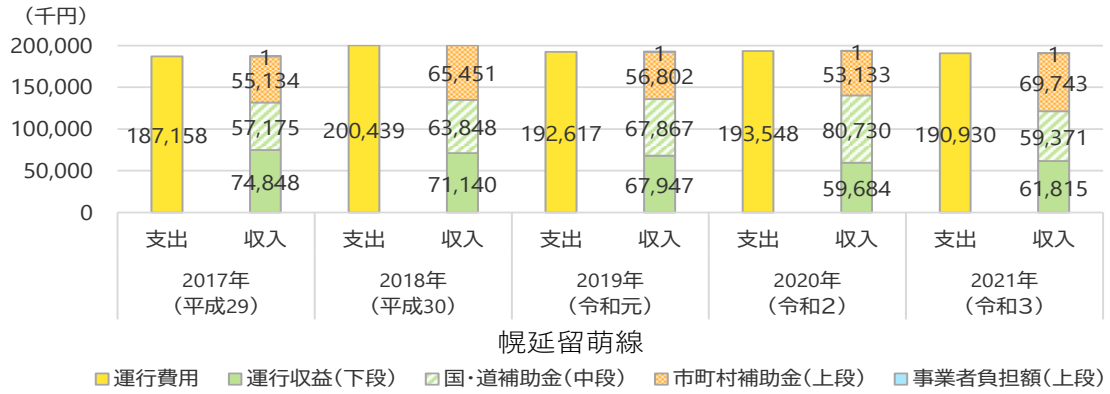
資料:沿岸バス株式会社提供

図 3-14 留萌旭川線の利用者数の推移

③ 収支及び補助の状況

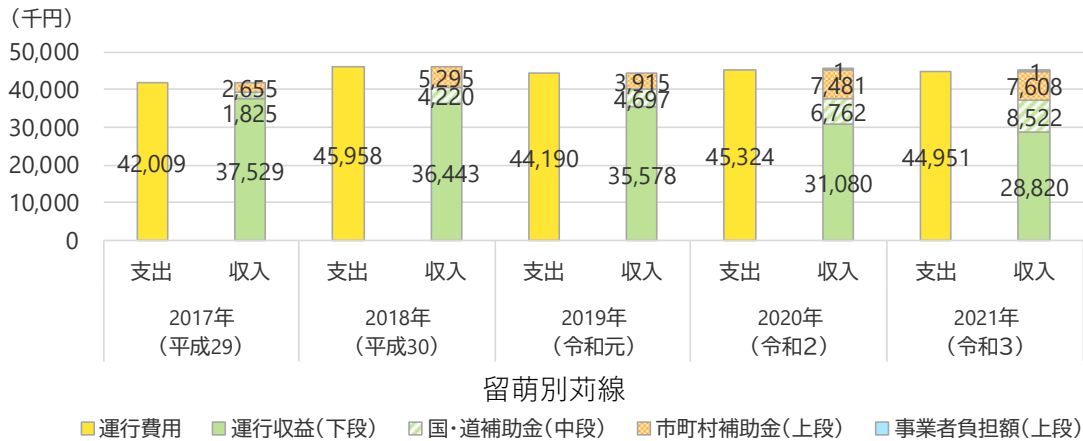
全ての路線が赤字路線となっており、国・道が協調して補助金を交付しているほか、幌延留萌線及び留萌別荘線については、国・道の補助制度における上限を超過する欠損額に対して、市町村も補助を行っている。

なお、留萌旭川線は、国・道の補助制度における上限を超過する欠損額について、交通事業者が負担している。



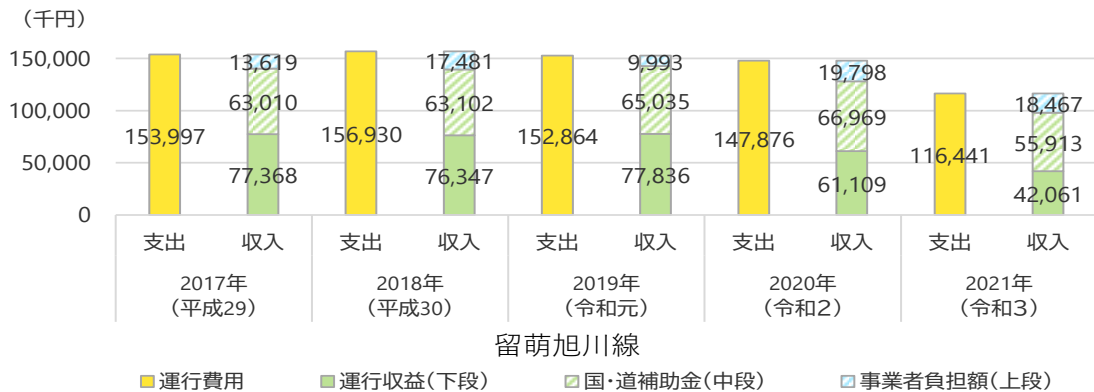
資料:沿岸バス株式会社提供

図 3-15 幌延留萌線の収支状況



資料:沿岸バス株式会社提供

図 3-16 留萌別荘線の収支状況



資料:沿岸バス株式会社提供

図 3-17 留萌旭川線の収支状況

(4) 広域生活交通路線

広域生活交通路線は、複数の市町村を結ぶ広域的・幹線的路線で地域間幹線系統の要件を満たしていないが、地域にとって維持・確保が必要不可欠な路線で、輸送量など一定の要件を満たす場合に、道及び市町村の協動的補助により維持しているバス路線である。

① 運行の実態

当地域では、広域生活交通路線として沿岸バス株式会社が羽幌留萌線を運行している。

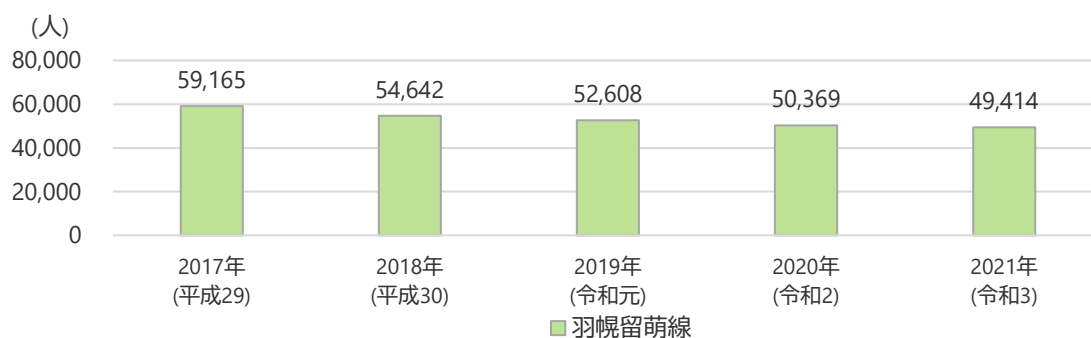
表 3-4 広域生活交通路線の運行状況

運行主体	路線名	R3 平均 乗車密度 R3 輸送量	区間		便数 (平日)		便数 (土日)		所要時間
			自	至	上り	下り	上り	下り	
沿岸バス (株)	羽幌 留萌線	密度 4.4 輸送量 13.2	自	留萌市立病院	上り	3 便	上り	3 便	約 100 分
			至	羽幌ターミナル	下り	3 便	下り	3 便	約 93 分

資料：沿岸バス株式会社提供

② 利用者数の推移

羽幌留萌線の利用者数は年々減少しているが、新型コロナウイルス感染症による影響は他の路線と比較すると影響は小さいと考えられ、2021(令和3)年で年間5万人弱が利用している。

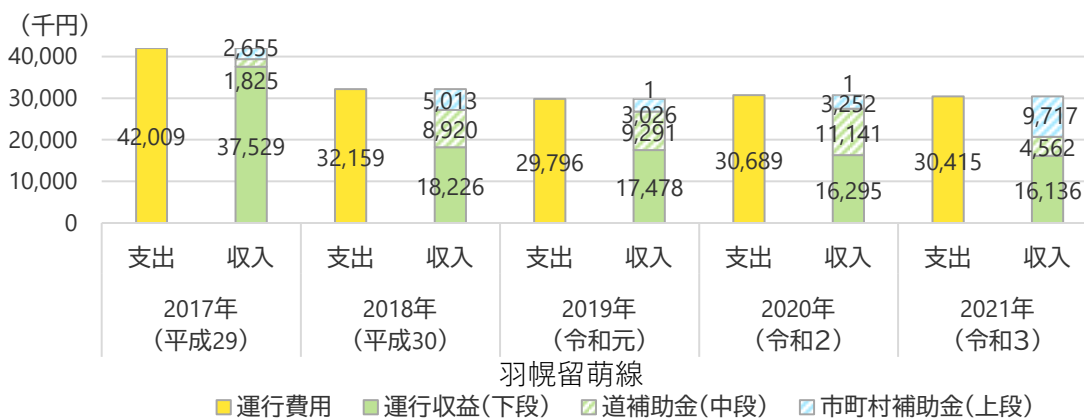


資料：沿岸バス株式会社提供

図 3-18 羽幌留萌線の利用者数の推移

③ 収支及び補助の状況

2021(令和3)年度の収支及び補助の状況は、運行費用に対し運行収益が約50%、道・市町村の補助金が約50%となっている。



資料：沿岸バス株式会社提供

図 3-19 羽幌留萌線の収支状況

(5) 市町村単独補助路線

市町村単独補助路線は、地域間幹線系統及び広域生活交通路線に該当しない複数の市町村を跨ぐバス路線、及び単独の市町村内を運行するバス路線で、沿線市町村が補助することにより路線を維持しているものである。

①運行の実態

当地域の市町村単独補助路線は全て沿岸バス株式会社が運行している。

市町村を跨ぐ路線は、初山別留萌線、羽幌古丹別線及び豊富羽幌線が運行しており、市町村内の路線は、留萌峠下線、上平古丹別線、天塩更岸線及び別苅雄冬線が運行している。

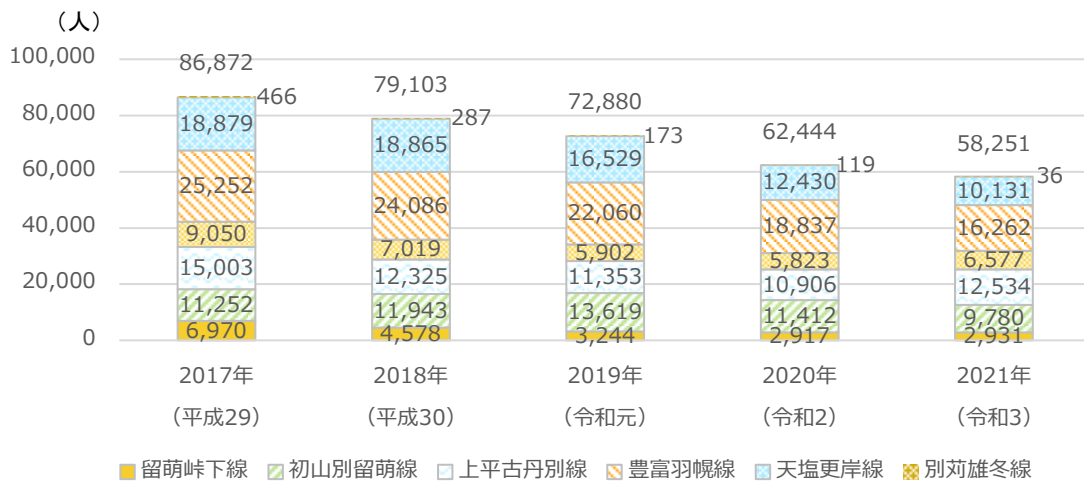
表 3-5 市町村単独補助路線の運行状況

運行主体	路線名 (沿線市町村名)	区間	便数 (平日)		便数 (土日)		所要時間
			上り	下り	上り	下り	
沿岸バス (株)	留萌峠下線 (留萌市)	自 留萌十字街	上り	1 便	上り	1 便	約 45 分
		至 峠下分岐点	下り	1 便	下り	1 便	約 50 分
	初山別留萌線 (留萌市、小平町、 苫前町、羽幌町、 初山別町)	自 留萌市立病院	上り	1 便	上り	1 便	約 137 分
		至 初山別北原野	下り	0 便	下り	0 便	—
	上平古丹別線 (苫前町)	自 上平	上り	6 便	上り	6 便	約 10 分
		至 古丹別	下り	7 便	下り	7 便	約 10 分
	羽幌古丹別線 (苫前町、羽幌町)	自 羽幌ターミナル	上り	1 便	上り	1 便	約 38 分
		至 古丹別	下り	1 便	下り	1 便	約 38 分
	豊富羽幌線 (羽幌町、初山別 町、苫前町、天塩 町、幌延町、豊富 町)	自 羽幌ターミナル	上り	1 便	上り	1 便	約 155 分
		至 豊富駅	下り	1 便	下り	1 便	約 151 分
	天塩更岸線 (天塩町)	自 天塩高校前	上り	4 便	上り	4 便	約 16 分
		至 乙和園	下り	3 便	下り	3 便	約 16 分
	別苅雄冬線 (増毛町)	自 多別苅	上り	3 便	上り	3 便	約 25 分
		至 雄冬	下り	3 便	下り	3 便	約 17 分

資料：沿岸バス株式会社提供

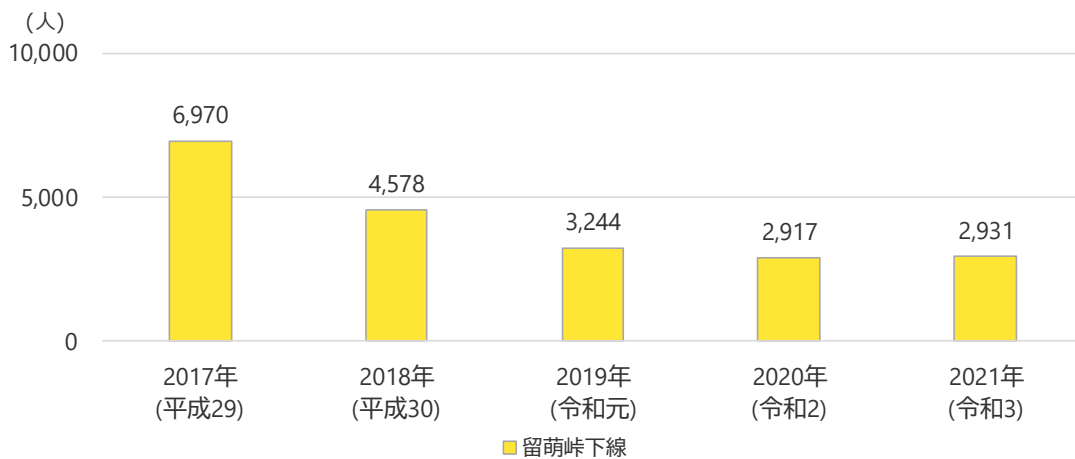
②利用者数の推移

上平古丹別線、羽幌古丹別線は高校生の通学利用が主となっていることから、一定の利用者数が保たれており、2018(平成30)年以降微増あるいは横ばい傾向だが、留萌峠下線を除く他のバス路線については、新型コロナウイルス感染症の影響と考えられる減少傾向が続いている。



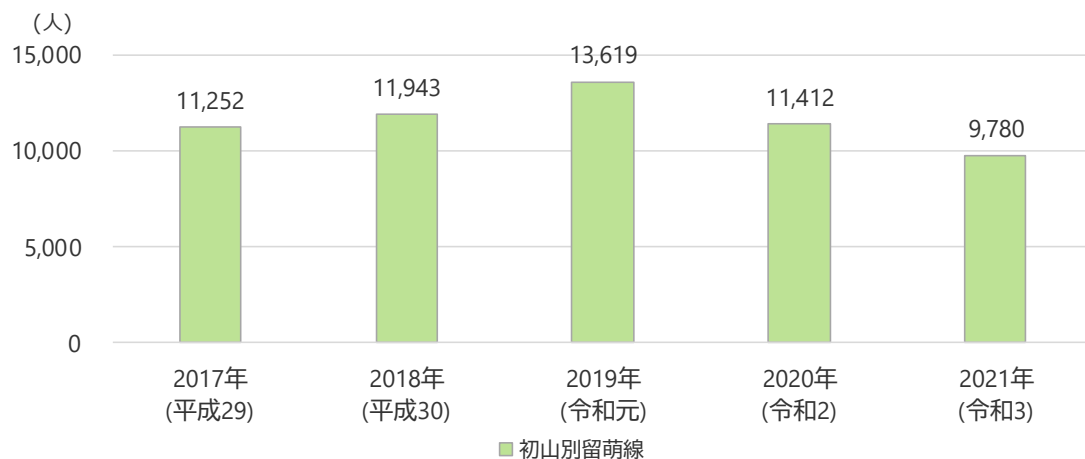
資料:沿岸バス株式会社提供

図 3-20 市町村単独補助路線の利用者数の推移



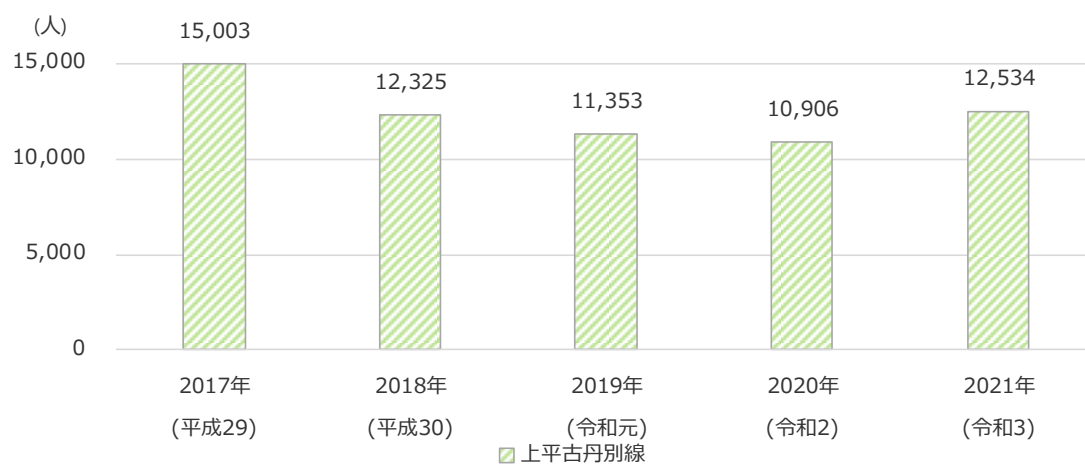
資料:沿岸バス株式会社提供

図 3-21 留萌峠下線の利用者数の推移



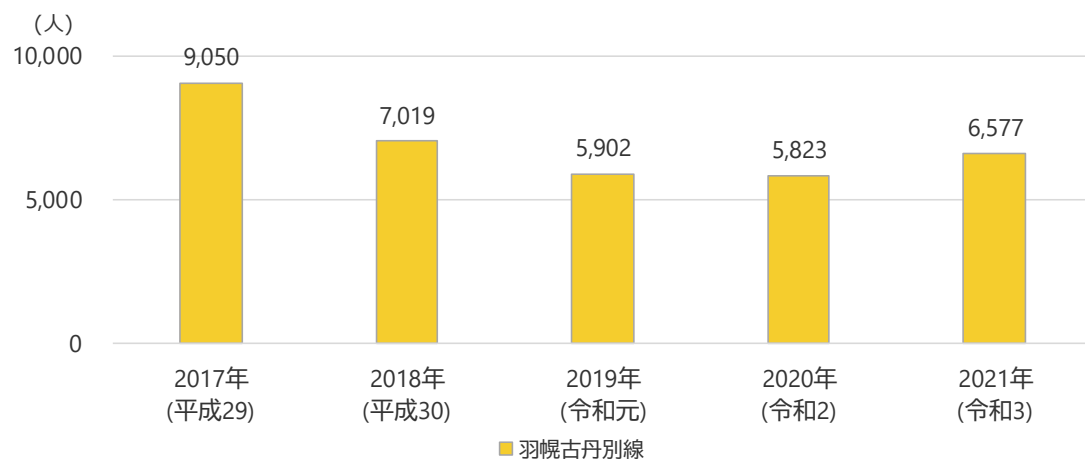
資料:沿岸バス株式会社提供

図 3-22 初山別留萌線の利用者数の推移



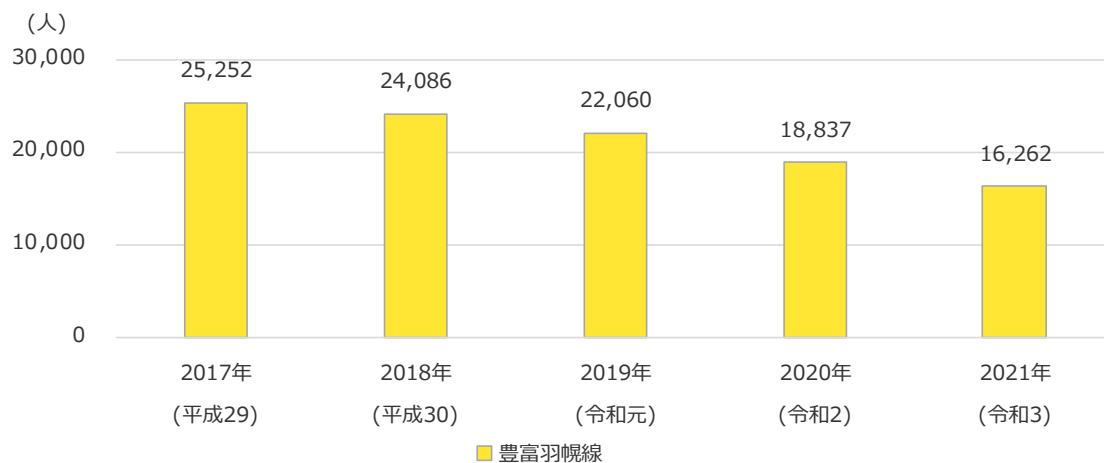
資料:沿岸バス株式会社提供

図 3-23 上平古丹別線の利用者数の推移



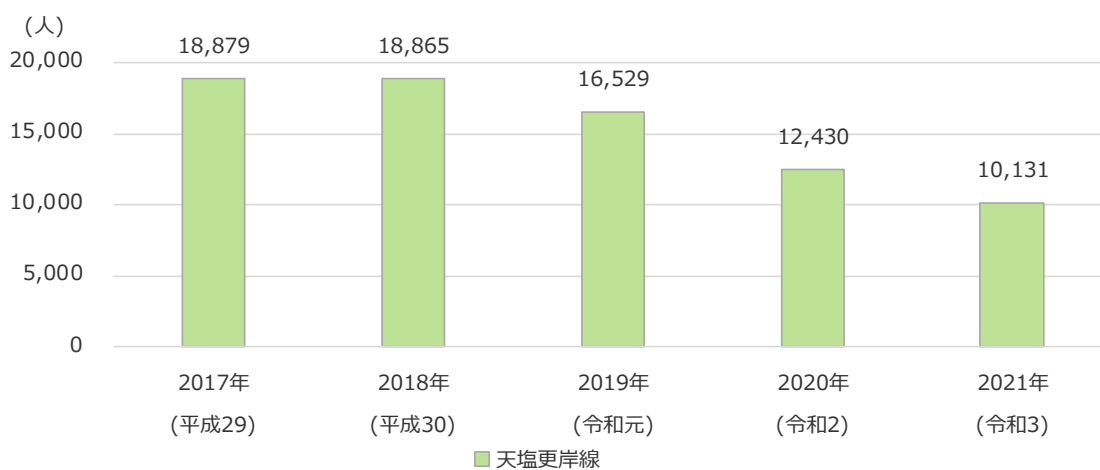
資料:沿岸バス株式会社提供

図 3-24 羽幌古丹別線の利用者数の推移



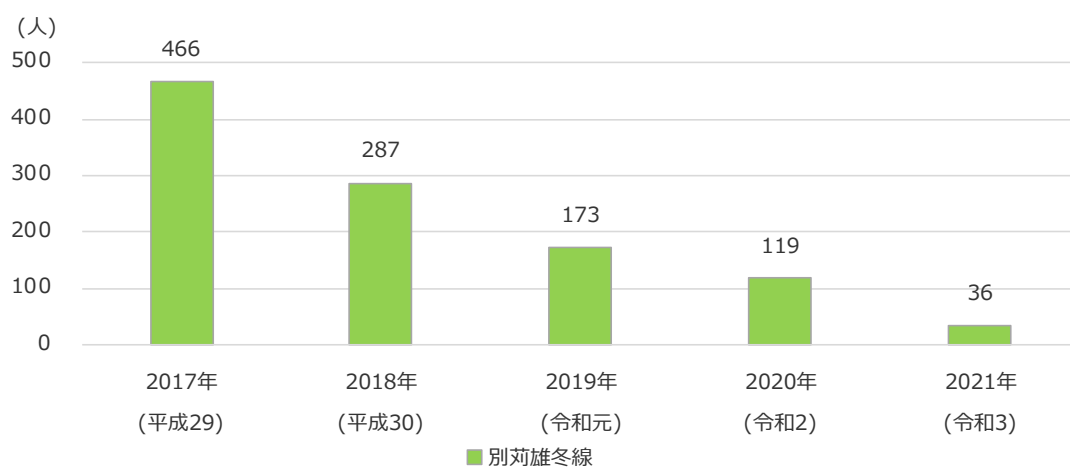
資料:沿岸バス株式会社提供

図 3-25 豊富羽幌線の利用者数の推移



資料:沿岸バス株式会社提供

図 3-26 天塩更岸線の利用者数の推移

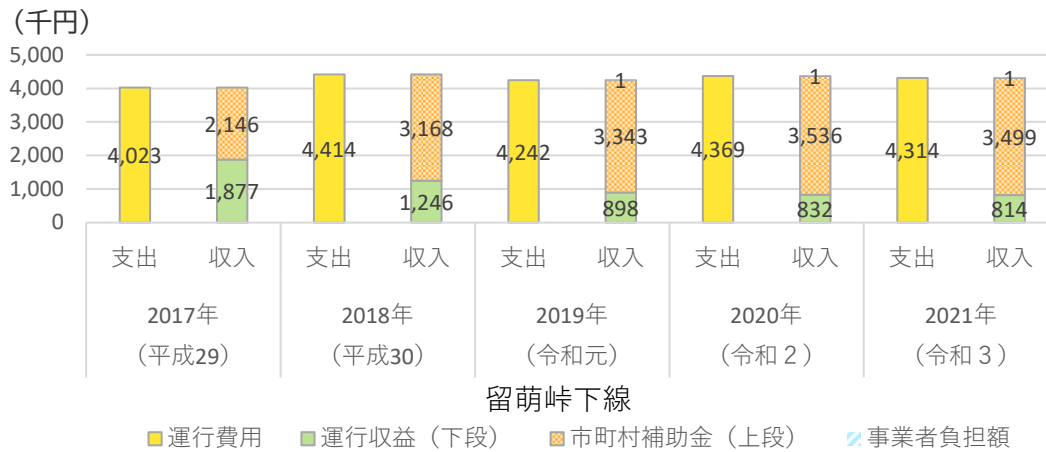


資料:沿岸バス株式会社提供

図 3-27 別苅雄冬線の利用者数の推移

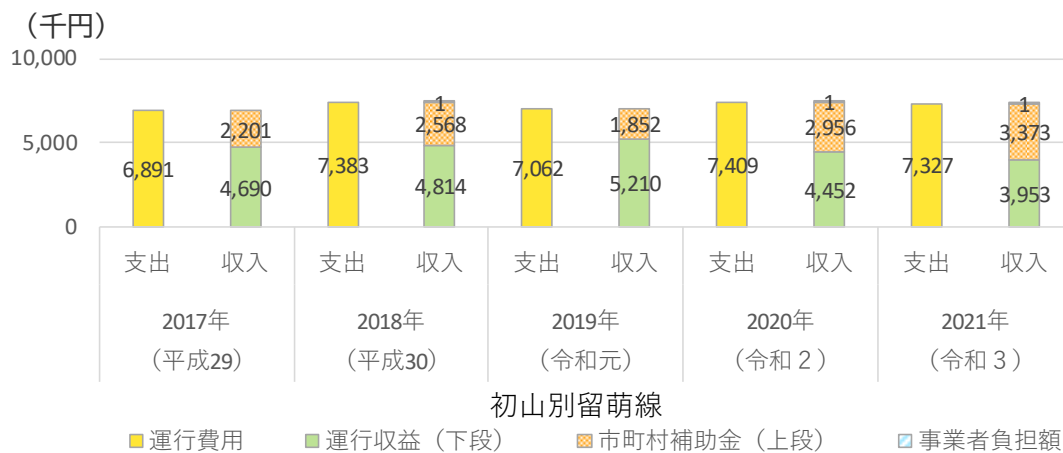
③収支及び補助の状況

2021(令和3)年度の収支及び補助の状況は、全ての路線が赤字路線となっており、市町村補助額は豊富羽幌線が最も高く約1,400万円となっており、上平古丹別線が約910万円、別府雄冬線が約870万円と続いている。



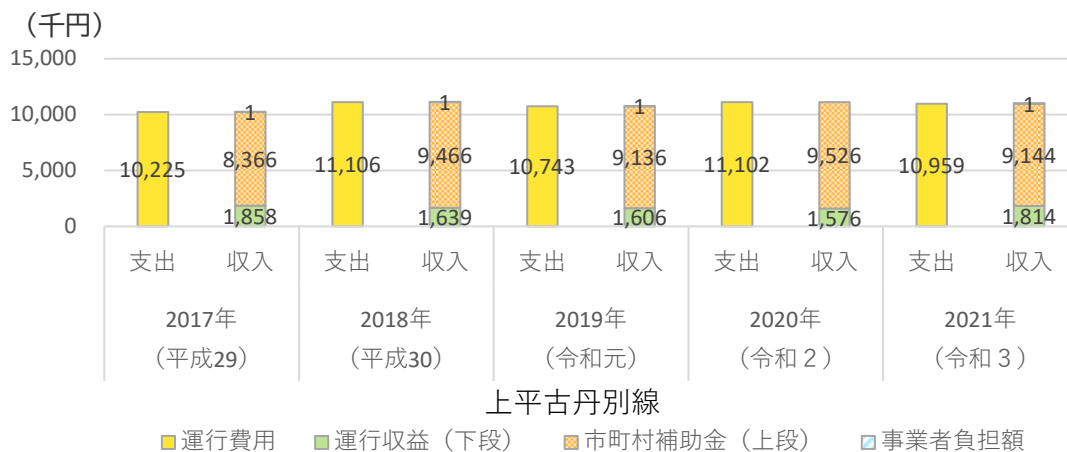
資料:沿岸バス株式会社提供

図 3-28 留萌峠下線の収支状況



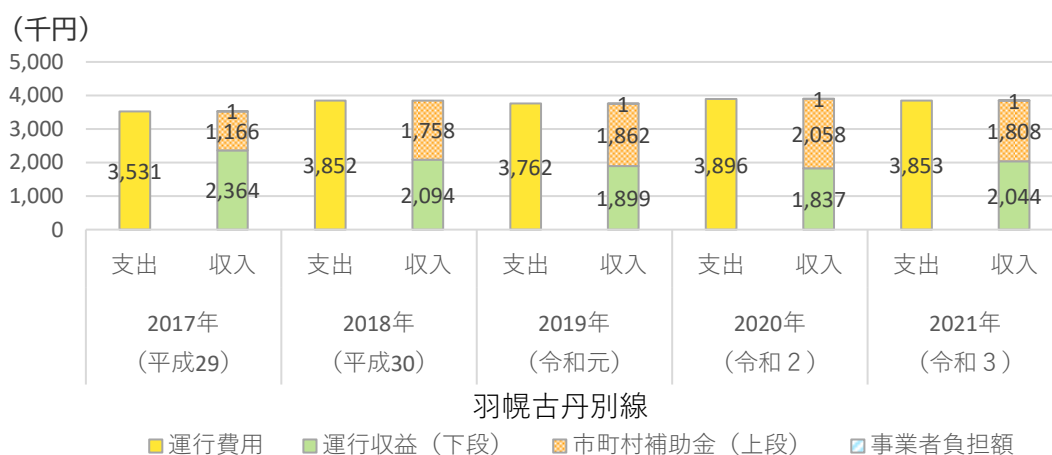
資料:沿岸バス株式会社提供

図 3-29 初山別留萌線の収支状況



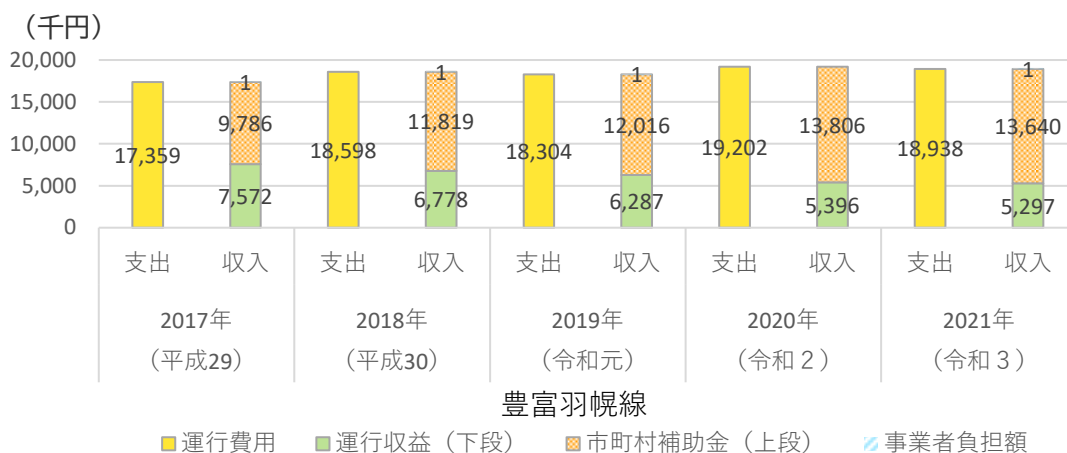
資料:沿岸バス株式会社提供

図 3-30 上平古丹別線の収支状況



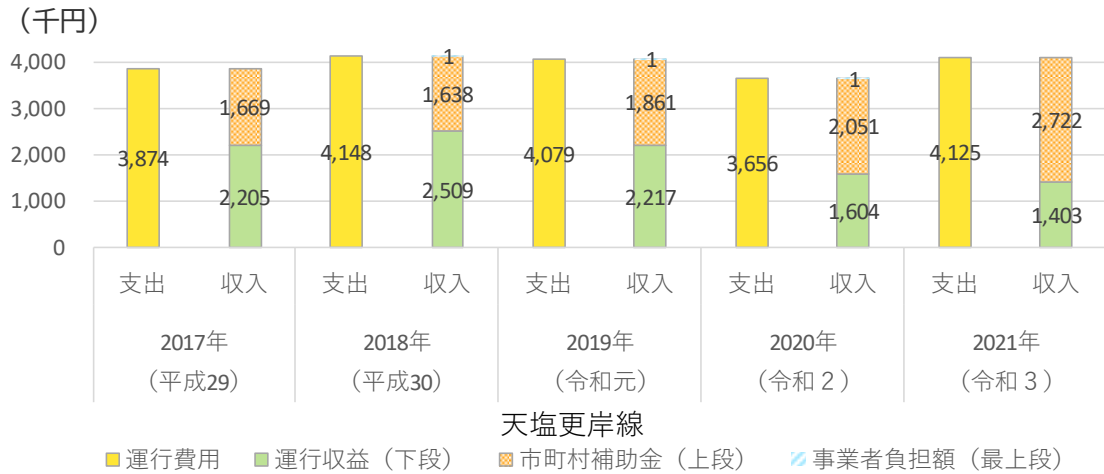
資料:沿岸バス株式会社提供

図 3-31 羽幌古丹別線の収支状況



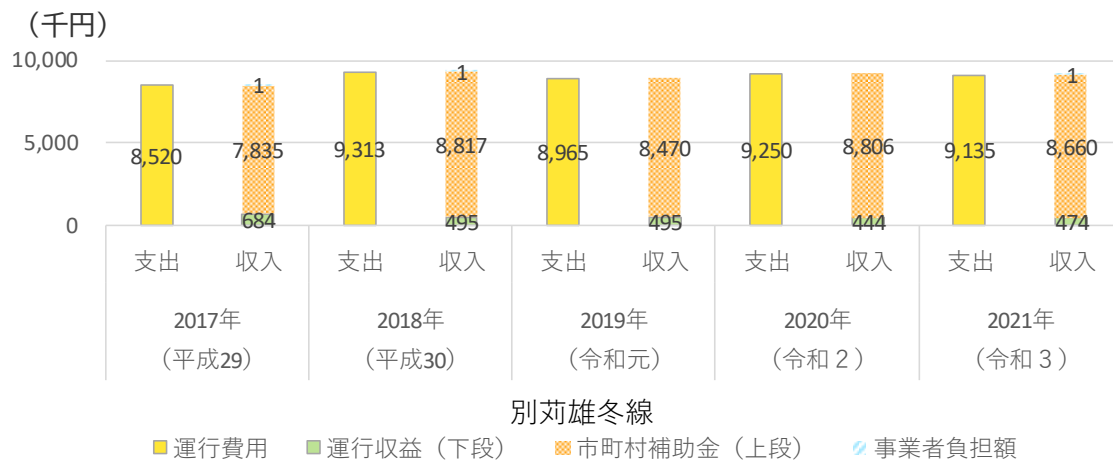
資料:沿岸バス株式会社提供

図 3-32 豊富羽幌線の収支状況



資料:沿岸バス株式会社提供

図 3-33 天塩更岸線の収支状況

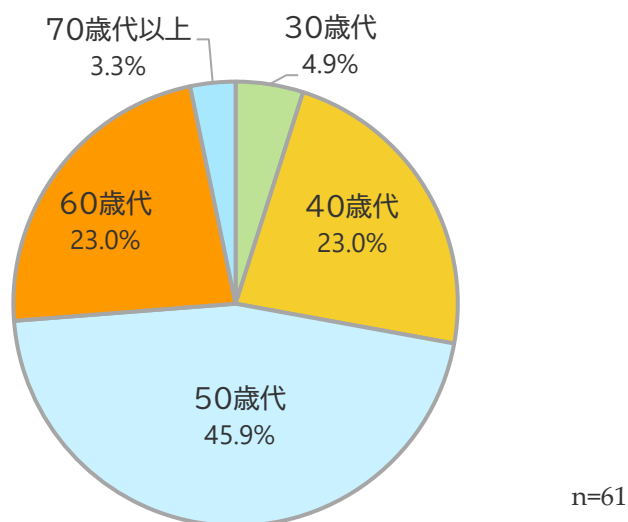


資料:沿岸バス株式会社提供

図 3-34 別苅雄冬線の収支状況

(6) バス運転手の年齢構成

当地域のバス路線の大部分の運行を担う沿岸バス株式会社における運転手の年齢構成は、50 歳代以上が 72.2%となっており、今後のノウハウの継承や安定的な路線の維持・確保の面で、特に 20 歳代～40 歳代の不足が懸念される。



資料：沿岸バス株式会社から提供の 2023(令和 5)年 2 月末時点の資料により作成

図 3-35 バス運転手の年齢構成

3-3 フェリー

羽幌町では、羽幌沿海フェリー株式会社が、羽幌港と天売島及び焼尻島を結び旅客と貨物を運搬する離島航路を運航している。

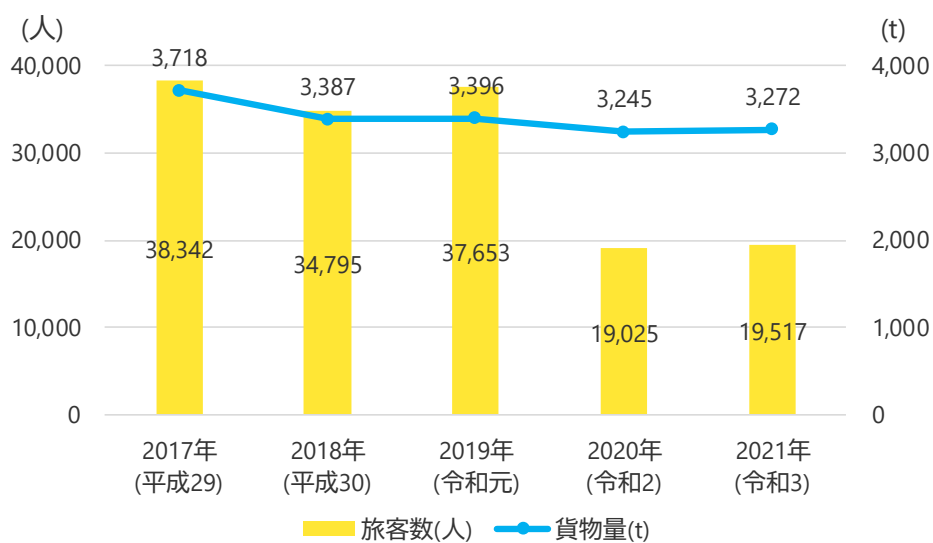
表 3-6 羽幌沿海フェリーの運行状況

運行主体 航路名	区間		便数(時期により変動)		所要時間
			フェリー	高速船	
羽幌沿海 フェリー 株式会社	自	羽幌	【A.お盆期間など繁忙期】 ・3 往復	【A.お盆期間など繁忙期】 ・3 往復	【フェリー】 羽幌・焼尻 ・約 60 分 焼尻・天売 ・約 25 分
			【B.7/1～お盆の土日祝日】 ・2 往復	【B.7/1～お盆の土日祝日】 ・3 往復	
羽幌- 天売航路	至	天売・ 焼尻	【C.GW期間とBの平日】 ・2 往復	【C.GW期間とBの平日】 ・2 往復	【高速船】 羽幌・焼尻 ・約 35 分 焼尻・天売 ・約 15 分
			【D.他の期間】 ・1 往復	【4月上旬～下旬】 ・1 往復	

資料:羽幌沿海フェリー株式会社



図 3-36 フェリーの運行状況



資料:羽幌沿海フェリー株式会社

図 3-37 旅客数・貨物量の推移

3-4 ハイヤー・タクシー

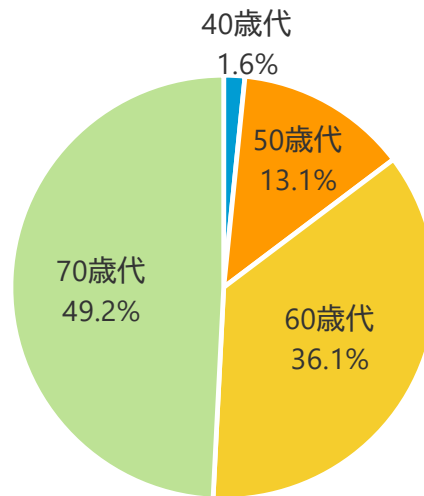
当地域では7社のハイヤー・タクシー会社が運行しているが、初山別村にはハイヤー・タクシー会社がなく、また運転手の約半数が70歳代と高齢化が進む一方、20歳代・30歳代の運転手が確保できていない。

なお、増毛町では唯一の事業者が廃業し、町営タクシー(あっぷるハイヤー)が運行している。

表 3-7 ハイヤー・タクシー各社の所有台数

事業者名	所在地	車両数
小嶋交通	留萌市	小型 29 台、特殊大型 2 台
小平ハイヤー	小平町	小型 1 台
大衆ハイヤー	苫前町	小型 2 台
沿岸ハイヤー	羽幌町	小型 4 台
共和ハイヤー	羽幌町	小型 2 台
北星ハイヤー	遠別町	小型 1 台、大型 1 台
みやびハイヤー	天塩町	小型 2 台

資料:各ハイヤー・タクシー会社提供(2023(令和5)年3月時点)



n=61

資料:各ハイヤー・タクシー会社提供(2022(令和4)年10月時点)

図 3-38 ハイヤー・タクシー運転手の年齢構成

3-5 その他の交通資源

(1) 各市町村内で運行する公共交通ネットワーク

当地域において、住民が利用できる市町村内(及びその周辺)を運行する公共交通ネットワークは、以下のとおりである。

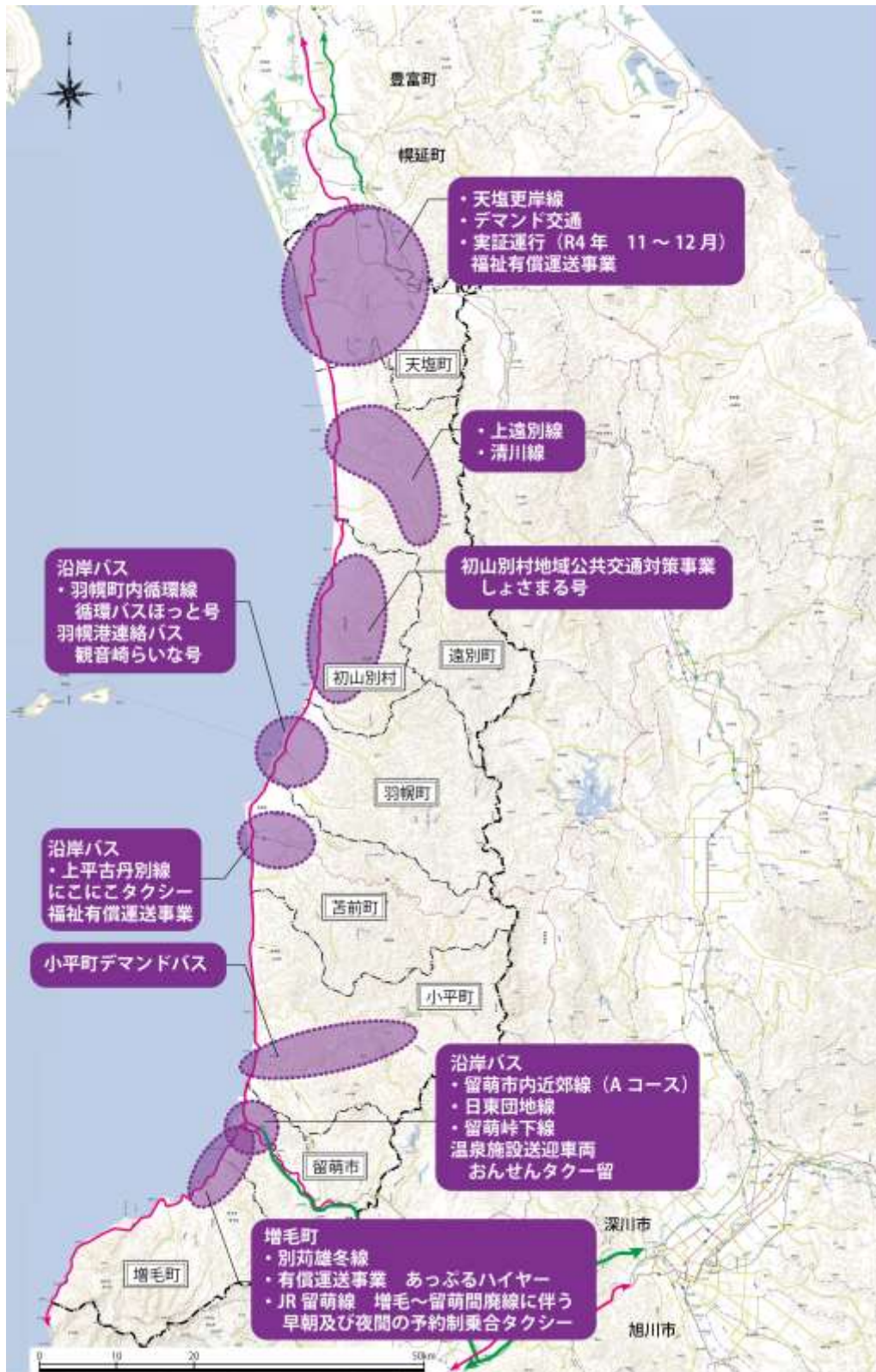


図 3-39 各市町村内で運行している公共交通ネットワーク

各市町村内で運行している公共交通は、以下のとおりである。

(名称に「※」があるものは、他の市町村に接続)

表 3-8 各市町村内で運行している公共交通(1/2)

市町村	名称	区分※	運行主体	運行概要	利用対象者	運行便数	運賃
留萌市	留萌市内近郊線 Aコース	4 条	沿岸バス(株)	大町2丁目～留萌駅前～留萌市立病院～潮静3丁目(路線運行)	一般	平日 往路 11 便、復路 11 便 休日 往路 6 便、復路 6 便	大人 220 円 小児 110 円
	日東団地線	4 条	沿岸バス(株)	見晴町4丁目～留萌駅前～留萌市立病院(路線運行)	一般	平日のみ運行 往路 2 便、復路 2 便	大人 220 円 小児 110 円
	留萌峠下線	4 条	沿岸バス(株)	峠下分岐点～留萌十字街	一般	往路 1 便、復路 1 便	170～500 円
	温泉施設送迎車両おんせんタクシー留	4 条	小嶋交通(株):委託	るもいプラザから神居岩温泉まで(路線運行)	一般	火・木曜日 往路 1 便、復路 1 便	150 円
増毛町	別荘雄冬線	4 条	沿岸バス(株)	雄冬～大別荘	一般	往路 3 便、復路 3 便	170～890 円
	自家用有償旅客運送事業あつがるハイヤー	79 条	増毛町	増毛町内全域(電話予約により運行するデマンド運行)	町民	平日のみ予約に応じて運行 9 時～17 時	初乗り 300 円 1.7km 毎に 100 円加算
	JR 留萌線 増毛～留萌間廃線に伴う早朝及び夜間の予約制乗合タクシー ※	4 条	小嶋交通(株)	JR 留萌線の早朝便と夜間便とのアクセス交通としての予約型の乗合タクシー	町民	早朝 1 便(6:40 留萌駅に乘継ぎ) 夜間 2 便(20:30 と 21:15 留萌駅に乘継ぎ)	200～400 円
小平町	達布線	4 条	てんてつバス(株)	達布・滝下方面(電話予約による自宅前送迎)	一般	平日 往路 4 便、復路 7 便 休日 往路 2 便、復路 2 便	地区間距離に応じた運賃設定 200～500 円
苫前町	上平古丹別線	4 条	沿岸バス(株)	上平～古丹別(路線運行)	一般	往路 6 便 復路 7 便	大人 170 円 小児 90 円
	にこにこタクシー ※	4 条	大衆ハイヤー(株)	苫前町内全域及び道立羽幌病院(電話予約により運行するデマンド交通)	高齢者及び障がい者等	8 時～20 時の時間帯で予約に応じて運行	町内 400 円 道立羽幌病院発着の場合 800 円
	福祉有償運送事業 ※	79 条	苫前町社会福祉協議会	事前予約により自宅から病院まで運行	通院する要介護者等	7 時～20 時の時間帯で予約に応じて運行	初乗り 300 円 2km 以後 1km 増すごとに 120 円加算
羽幌町	羽幌町内循環線 循環バスほっと号	4 条	沿岸バス(株)	Aコース:川北先回り Bコース:栄町先回り(路線運行)	一般	平日のみ Aコース:3 便 Bコース:1 便	大人 100 円 小児 50 円
	羽幌港連絡バス 観音崎らいな号	4 条	沿岸バス(株)	沿岸バス本社ターミナル～羽幌フェリーターミナル(路線運行)	一般	6～8 月(7 月の平日、お盆除く) ・往路 2 便 復路 4 便 7 月の土日 ・往路 3 便 復路 5 便 お盆(8/13～15) ・往路 4 便 復路 6 便 ※期間により異なる	大人 200 円 小児 100 円

表 3-9 各市町村内で運行している公共交通(2/2)

市町村	名称	区分 ※	運行主体	運行概要	利用対象者	運行便数	運賃
初山別村	初山別村地域公共交通対策事業 (車両の愛称「しよさまる号」)	79条	初山別村 (社会福祉協議会へ委託)	村内を3地区に分け、 地区内・地区間を個別 輸送 普通自動車2台により ドア to ドア輸送	村民	9時～17時の時間帯で予 約に応じて輸送	地区内:100 円 地区間:200 円
遠別町	上遠別線	79条	遠別線 (株)北 星観光へ 委託)	30号～市街地(予約に 応じた路線運行で、市 街地の11か所の停留 所は乗降がある場合に アクセス)	一般	平日 往路3便 復路3 便 休日 往路1便 復路1 便	28号よりも遠 方が600円、 15～26号が 400円、 6～13号が 200円、 3号までは 100円
	清川線	79条	遠別町 (株)北 星観光へ 委託)	清川～市街地(予約に 応じた路線運行で、市 街地の11か所の停留 所は乗降がある場合に アクセス)	一般	平日 往路3便 復路3 便 休日 往路1便 復路1 便	清川神社より も遠方が400 円、 他は200円
天塩町	天塩更岸線	4条	沿岸バス (株)	乙和園～天塩高校前	一般	往路4便 復路3便	170～360円
	福祉有償運送事業	79条	天塩町社 会 福祉協 議 会	事前の予約により、自 宅から施設まで送迎	通院目的 障がい者は 通勤等に利 用可	—	2,540円/30 分未満～ 障がい者等は 利用者負担1 割以下

※区分

4条…道路運送法第4条に基づく一般旅客自動車運送事業

79条…道路運送法第79条に基づく自家用有償旅客運送

(2) その他の輸送資源

当地域では、民間企業による従業者送迎バスやスクールバス、患者輸送バスなどが以下のとおり運行されている。

表 3-10 その他の輸送資源

市町村	名称	運行主体	運行事業者	利用対象者	備考
留萌市	へき地患者輸送事業	留萌市社会福祉協議会	同左	市内医療機関利用者	
	スクールバス	留萌市教育委員会	直営、沿岸バス(株)	小中学生	
	送迎バス	(株)加藤水産	同左	従業員	
	送迎バス	井原水産(株)	同左	従業員	
	送迎バス	(株)ヤマニ野口水産	同左	従業員	
増毛町	スクールバス	増毛町教育委員会	(合)ホクエツ	小中学生	
	送迎バス	岩尾温泉あつたま～ オーベルジュましけ	(合)ホクエツ	利用客	岩尾温泉(4～11月) オーベルジュ(12～3月)
小平町	スクールバス	小平町教育委員会	てんてつバス(株)、 (有)まるこ通商、 (有)本郷運輸	小中学生	
	送迎バス	小平町総合交流ターミナル ゆったりかん	同左	町民	2, 3回/月
苫前町	スクールバス	苫前町教育委員会	(有)藤観光バス、 (合)ポラー・スター	小中学生	
	患者輸送バス	苫前町	(有)藤観光バス	町内医療機関利用者	
	送迎バス	とままえ温泉 ふわっと	シダックス 大新東ヒューマンサー ビス(株)	利用客	
	送迎バス	(株)丸や岡田商店	同左	従業員	
羽幌町	スクールバス	羽幌町教育委員会	沿岸バス(株)	小中学生・町民	
初山別村	スクールバス	初山別村教育委員会	(合)のあ	小中学生	
	送迎バス	しょさんべつ温泉 ホテル岬の湯 (初山別村振興公社)	同左	利用客	
遠別町	送迎バス	旭温泉	シダックス 大新東ヒューマンサー ビス(株)	利用客	
天塩町	スクールバス	天塩町教育委員会	(有)みやび観光	小中学生・町民	
	送迎バス	地域医療バス	(有)みやび観光	町民	

3-6 地域の公共交通に関する取組

当地域の市町村等では、路線バスに対する補助や小学校での安全指導、バス停留所・待合所の維持管理など公共交通に関する取組を行っている。

表 3-11 公共交通に関する取組(1/3)

	取 組	内 容
留 萌 市	【留萌市】 ・路線バスに対する運行経費への補助(沿岸バス(株)) ・公共交通等維持支援金の交付(R2～4) ・広域路線バス持続化支援金の交付(R2～3)	・路線バスの運行により生じた欠損額に対する補助(対象路線) 幌延留萌線、留萌別荘線、羽幌留萌線、留萌峠下線、初山別留萌線 ・新型コロナウイルス感染症及び原油価格・物価高騰の長期化に鑑み、その影響を大きく受ける路線バス、貸切バス及びタクシー事業者に対し、支援金を交付 ・新型コロナウイルス感染症の感染予防をしながら運行を継続する交通事業者に対し、支援金を交付
	【留萌高校】 ・インターンシップの実施	・JR 留萌駅での点検業務体験等
	【留萌市、バス事業者及び町内会等】 ・バス停留所待合所の整備・維持管理	・バス停留所待合所の新設、補修及び清掃等維持管理 (R4 町内会で新設) 塩見町バス待合所
増 毛 町	【増毛町】 ・路線バスに対する運行経費への補助(沿岸バス(株))	・路線バスの運行により生じた欠損額に対する補助(対象路線) 特急ましけ号(R4 から補助)、留萌別荘線、別荘雄冬線
小 平 町	【小平町】 ・路線バスに対する運行経費への補助(沿岸バス(株)) ・フィーダー系統に対する運行経費への補助(てんてつバス(株)) ・デマンドバス時刻表の周知 ・特急あさひかわ号路線新設に伴う周知(沿岸バス(株))	・路線バスの運行により生じた欠損額に対する補助(対象路線) 幌延留萌線、羽幌留萌線、初山別留萌線 ・フィーダー系統のデマンドバス運行により生じた欠損額に対する補助(対象路線) 達布線 ・デマンドバス時刻表改定時に町広報誌にて、町内全戸にチラシ配布を実施 ・特急あさひかわ号路線新設に伴う時刻表を町広報誌にて、町内全戸にチラシ配布を実施
	【各小学校】 ・通学の安全指導	・スクールバス通学児童を対象に教員による安全指導の実施
	【小平町及び町内会】 ・バス停留所待合所の補修、維持管理	・バス停留所待合所の補修及び清掃等維持管理(補修等施設管理)、町管理 26箇所

表 3-12 公共交通に関する取組(2/3)

	取 組	内 容
苦前町	【苦前町】 ・路線バスに対する運行経費への補助(沿岸バス(株)) ・路線バス利用通学者に対する定期運賃の補助	・路線バスの運行により生じた欠損額に対する補助(対象路線) 幌延留萌線、羽幌留萌線、初山別留萌線、羽幌古丹別線、上平古丹別線 ・路線バスを利用する通学者に対し、通学費用の負担軽減を図るため、定期運賃の一部を補助
	【各小中学校】 ・修学旅行	・修学旅行の際に児童生徒が公共交通機関の利用体験を行う(地下鉄や路線バス、市電など)
	【町及び町内会】 ・バス停留所待合所の整備、維持管理	・バス停留所待合所の補修及び清掃等維持管理(修繕)、町管理5箇所
	【苦前商業高校後援会(補助)】 ・高校通学補助	・苦前商業高校の路線バスを利用して通学する生徒を対象に、交通費を全額補助(他制度を優先)
羽幌町	【羽幌町】 ・路線バスに対する運行経費への補助(沿岸バス(株)) ・離島航路に対する運行経費への補助(羽幌沿海フェリー(株))	・路線バスの運行により生じた欠損額に対する補助(対象路線) 幌延留萌線、羽幌留萌線、豊富羽幌線、初山別留萌線、羽幌古丹別線 ・離島航路(羽幌-焼尻-天売)の運行により生じた欠損額に対する補助
初山別村	【初山別村】 ・路線バス利用通学者に対する定期運賃の補助 ・路線バスに対する運行経費への補助(沿岸バス(株))	・沿岸バス(留萌-豊富間)を利用する通学者に対し、通学費用の負担軽減を図るため、定期運賃の一部を補助 ・路線バスの運行により生じた欠損額に対する補助(対象路線) 幌延留萌線、豊富羽幌線、初山別留萌線
	【初山別村高齢者事業団(委託)】 ・バス待合所の維持・管理	・村内バス待合所の新設、ドアや窓ガラスなどの補修及び清掃等維持管理(建て直し(R4実績))1か所
遠別町	【遠別町】 ・路線バスに対する運行経費への補助(沿岸バス(株))	・路線バスの運行により生じた欠損額に対する補助(対象路線) 幌延留萌線、豊富羽幌線
	【各小中学校】 ・公共交通の乗り方指導の実施 ・修学旅行	・各学級担任による乗り方指導の実施 ・旅行先での路線バス等の乗車体験
	【町及び町内会】 ・バス停留所待合所の整備、維持管理	・バス停留所待合所の補修及び清掃等維持管理(修繕)、町内 計24カ所

表 3-13 公共交通に関する取組(3/3)

	取 組	内 容
天 塩 町	【天塩町】 ・路線バスに対する運行経費への補助(沿岸バス(株)) ・高校通学補助 ・公衆Wi-Fi設置 ・天塩町地域おこし協力隊	・路線バスの運行により生じた欠損額に対する補助(対象路線) 幌延留萌線、豊富羽幌線、天塩更岸線 ・天塩高校へ公共交通機関を利用して通学する生徒を対象に交通費の補助 ・天塩バスターミナル待合所、天塩高校バス待合所へのWi-Fi 設置 ・天塩高校バス待合所のリノベーション(壁紙模様替え、照明リニューアル)
	【各小中学校】 ・社会科見学(天塩小学校) ・社会科見学(啓徳小学校)	・沿岸バスの乗車方法を指導及びバス停留所(遠別出張所)の見学 ・JR の乗車方法を指導及び駅周辺(幌延駅)の散策